

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390800106
事業所名	瑞穂 やわらぎ苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ホームは、地域の自治会に入り、地域の行事にホームからも参加する等、地域の方との情報交換の機会をつくるような取り組みが行われている。また、ホーム建物を地域の方にも活用してもらい取り組みも行われている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 中断していた運営推進会議については、ホーム内の必要な体制を整えながら再開しており、徐々に回数を増やしていく方針である。運営法人の取り組みを報告しながら、出席者にホームへの理解を深めてもらう取り組みが行われている。	評価 ×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ホームには生活保護の方の受け入れも行われており、市の担当部署との情報交換等が行われている。また、関連事業所を通じた情報交換等も行われており、ホームの運営に反映するように取り組んでいる。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ホームが1ユニット6名の定員の体制でもあるため、利用者、家族からの要望等には柔軟に対応するように取り組んでいる。家族からの要望等については、運営法人の担当窓口を明示する取り組みも行われている。現状、家族との交流の機会や定期的な便り等の作成は行われていない。	評価 ×
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ × ○
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	×	○	○	○	○	×	×	